

**平成28年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課：教育委員会事務局 生涯学習 部 社会教育 課

1. 基本情報

1302

施設名	伊丹市立北部学習センター（きららホール）		
施設の設置目的	市民の生涯学習を推進し、あわせて市民の教養、文化の発展及び児童の健全育成を図る。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標：未来を担う人が育つまち 施策目標：ライフステージごとに学び活躍する人づくり 主要施策：生涯にわたる主体的な学習の支援		
指定管理者の名称	特定非営利活動法人 まちづくりステーションきらめき （団体の住所又は所在地）伊丹市荒牧1丁目5番33号		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 25 年 4 月 1 日 ～ 平成 30 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 （管理運営の指定管理者の具体的目標）	指標名	利用者人数（単位：人）	
	指標の意味	講座・イベント＋貸館＋児童館機能の利用者のべ人数	
	今年度の目標値	144,000	今年度の実績値 141,846

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H24	H25	H26	H27	H28（上期）	H28（通期）
	来館者数（人）	426,226	444,500	443,677	444,883	439,372	215,778	449,017
	貸し室稼働率（%）	38	50	49	54	47	50	51
	講座開催回数（回）	337	1,236	1,171	1,257	1,411	755	1,485
	講座参加者数（人）	13,491	37,013	39,168	39,164	39,583	20,066	39,609

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

＜単位:千円＞

	区分		平成26年度 (2014)	平成27年度 (2015)	平成28年度 (2016)	3ヵ年 平均	
指定管理者の収支	収入	使用料収入	0	0	0	0	
		事業収入	11, 146	11, 409	11, 095	11, 217	
		その他	83	83	81	82	
		指定管理委託料	62, 796	64, 105	64, 553	63, 818	
		①合計	74, 025	75, 597	75, 729	75, 117	
	支出	維持管理	光熱水費	10, 590	10, 079	10, 097	10, 255
			清掃等委託料	12, 304	12, 803	13, 198	12, 768
			土地建物賃料	0	0	0	0
			修繕料	1, 688	1, 630	2, 146	1, 821
		運営	人件費	32, 107	32, 099	31, 834	32, 013
			事業等経費	8, 472	9, 157	8, 973	8, 867
			その他	6, 729	6, 681	6, 418	6, 609
			指定管理納付金	0	0	0	0
			②合計	71, 890	72, 449	72, 666	72, 335
		純収支（①－②）		2, 135	3, 148	3, 063	2, 782

施設の管理運営に係る実質経費（市の負担）※ ＜単位:千円＞		H23	H24	H25	H26	H27	H28
	市の収入	10,140	9,633	9,112	9,585	8,928	9,202
	（内、使用料収入）	9,379	8,878	8,317	8,857	8,112	8,363
	市の支出	60,352	60,442	62,584	68,068	64,892	72,267
	（内、指定管理委託料）	59,019	59,109	60,218	62,796	64,105	64,553
	実質経費（歳出－歳入）	50,212	50,809	53,472	58,483	55,964	63,065

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目		(具体的内容)	評価結果			
			指定管理者自己評価		施設担当課評価	
			評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的に実施し、常に清潔に保たれているか。	A	いずれの項目も「協定書」及び「仕様書」の規定事項を遵守し、伊丹市の方針に従い、適切に対処している	A	協定書・仕様書に基づき適切に実施しており、利用者の満足度も好評である。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	A		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	A		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	A	施設運営に必要な経験と実績を有する職員を配置している。また資質向上のための研修を計画的に行っている	A	適切な人事配置を行っている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	A		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	A	緊急時対応マニュアルに基づいた火災自信避難訓練を年2階実施し、その都度マニュアルの見直しも行っている。今年は伊丹警察と連携した防犯訓練を実施し、職員の対応能力の向上に努めた	B	緊急時の連絡体制を整え、避難訓練を実施している。
		避難訓練を実施しているか。	A		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	利用者満足度調査や受講生の声、利用者からの提言を全職員で共有し、具体的な対応策を迅速に進めるなどサービスの向上に努めた	B	利用者からの意見を反映させ、サービスの向上に努めている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		A	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	A		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	A	常に創意工夫し、新規講座も取り入れるようにしている。	A	計画通り事業を実施。講座参加者数が前年度より増加した。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A		A	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	法令を遵守するとともにホームページ、広報等により情報提供を積極的に行っている	B	申請書類等を、適切に保管している。、広報紙等により情報提供を行っている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B		B	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	経理上のチェック機能を生かして、適正に処理している。また多重チェックで適切な経理処理をおこなっている。	B	複数の担当者によるチェック体制をとり、適正な処理を行っている。
		経理処理は、適切に行っているか。	A		A	

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「－」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	サービスの向上や利用者増へ向けた取り組みを行っている。施設の設置目的と市の施策を踏まえた管理運営を行っている。
総合評価	
B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「A」＝良好である又は成果があった。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】平成29年 3月 2日 ～ 平成29年 3月16日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	きららホール窓口スタッフの接客態度はどうですか 『大変良い』『良い』91%	これからも気持ち良く利用して頂けるよう接客向上に努めます
	きららホールの清掃は行き届き、清潔に保たれていますか。『はい』98%	今後も適切な施設管理に努めます
回答者数	145	機会があれば今後もきららホールを利用したいですか 『利用したい』95%
		今後も多くの方に利用して頂けるよう創意工夫に努めます。

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置